

5月29日：強気な見通しを受けて上昇

週明けの株式市場は投資家の楽観的な見通しを反映し、ほぼすべてのセクターに買いが広がり上昇して引けた。

ホーチミン取引所では、VN 指数は 1.05% 上昇し 1,074.98 ポイント、ハノイ取引所の HNX 指数は 1.22% 上昇し 221.031 ポイントで引けた。

市場は終日強気な雰囲気にもまれ、661 銘柄が上昇したのに対し 205 銘柄が下落した。

ホーチミン市場の時価総額・流動性の大きい 30 銘柄で構成される VN30 指数も堅調で、23 銘柄が上昇、3 銘柄が下落、4 銘柄は変わらずだった。

流動性も高水準で前日から大きく改善した。両取引所の出来高は 9 億 77 百万株、売買代金は 15.7 兆ドン（6 億 65 百万ドル）で、金曜日からそれぞれ 34.3%、28.7% 上昇した。

Vietstock.vn のデータによると、25 セクターのうち 24 セクターが上昇し、うち 15 セクターは 1% 超の上昇となった。証券、プラスチック、海産物加工、電気設備、その他金融などの上昇が目立ち、2.3% から 4.9% 上昇した。

特に、証券セクターは底堅さを見せ、24 銘柄すべてが上昇した。SSI 証券（SSI、+3.8%）、VN ダイレクト証券（VND、+6.9%）、ホーチミン証券（HCM、+3.8%）、BIDV 証券（BSI、+4.4%）、チーベト証券（TVB、+6.9%）などは 3% 超の上昇となった。

個別株で VN 指数の上昇に貢献したのはビンホームズ（VHM）、ベトコムバンク（VCB）、ベトナム・ラバー・グループ（GVR）などで、それぞれ 0.9%、1.2%、5.8% の上昇となった。

サイゴン・ハノイ証券では、短期から中期で市場は上昇トレンドが継続すると見ている。

「VN 指数が 1,075 ポイントを超えれば、1,100 ポイントに向けて上昇し、中期的な上昇トレンドが点灯し 1,150 ポイントに到達する場面もあるかもしれない。しかし、もし

1,150ポイントに届かなければ、1,000～1,050ポイントがサポートゾーンになると思われる」。

「市場は6か月にわたって調整する中で、大きく買いを蓄積してきた。短期的な投資家は調整時には株式の比重を維持しつつ積極的に買いを入れることが出来る。長期的な投資家は堅調なファンダメンタルズと安定した成長期待のある大型株を選好しポートフォリオを再構築する可能性がある。」と同社は見ている。

外国人投資家は月曜日は両取引所で1,330億ドルを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。